

副市長就任のあいさつ

副市長 鳥居正敏



略歴

昭和49年大野城市職員となり、平成10年以後は、都市計画課長、財政課長、上下水道局企業総務課長、上下水道局長などを歴任。平成17年10月に助役（平成19年から副市長）就任。

副市長に再度就任をさせていただきました。その責任の大きさを以前にも増してかみしめております。今後も「市民のために全霊を傾ける」という誓いをもって、これからの仕事に取り組みます。セカンドステージに向かう井本市政のこれからのテーマであります。ともに創る 個性輝く やすらぎの新コミュニティ都市

「コミュニティによる都市づくり」「セカンドステージへ明日につながる想い」新時代対応ライフタウンプロジェクトの実現のため、井本市長を補佐し職員と一体となって、与えられた責務を全うしたいと考えております。最後になりましたが、力の及ばないところ、至らぬところにつきましては、市民の皆様のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。再任のあいさついたします。

「大野城市安全で安心のまちづくり防犯対策推進プラン」を制定しました

7月にパブリック・コメントで皆さんからの意見を募集したプランが、10月1日から市の防犯対策推進プランとして制定されました。プランは、地域・学校・警察・行政などがパートナーシップで結ばれ、公民館やコミュニティセンターを拠点とした活動が活発に行われるための基本行動支援プランとなっております。

今後は、このプランに基づいていろいろな施策や活動を推進していきますので、皆さんの協力をお願いいたします。

プランは、市ホームページ・各コミュニティセンター・各公民館・行政資料室（市役所3階）で閲覧できます。

問い合わせ先

安全安心課生活安全担当

☎（580）1898



うめがしら かまあと 梅頭窯跡を 公開します



梅頭窯跡覆屋（三兼池公園内）

ています。

今回の公開では、保存されている窯跡を実際に見ることでその大きさを感じるとともに、牛頸窯跡群の歴史的な重要性について説明します。古代、須恵器づくりに携わった工人たちの姿を実感してください。

日時 11月7日（土）午前10時～正午
場所 三兼池公園梅頭窯跡覆屋
申し込みは不要です。直接、現

地に来てください。
駐車場は限りがあります。

問い合わせ先

ふるさと文化財課文化財担当
☎（580）1916

梅頭窯跡は、6世紀終わりごろに操業された須恵器を焼く窯跡で、全長10mを越える規模を誇ります。窯跡は日本三大窯跡群の一つにも数えられる牛頸窯跡群に含まれており、その中でも6世紀ごろの代表的な窯跡です。今年2月にはその重要性が認められ、牛頸窯跡群内のほかの窯跡とともに国史跡に指定されました。

窯では須恵器が焼かれ、その製品は福岡平野に広く運ばれただけでなく、操業終了後は墓に転用されるという極めて特殊な使われ方をしていくことから、発掘当時のまま覆屋を建て、公園内に保存し